

皆様へ 場所変更をします。

6月2日の親子川の学校を鹿川で計画していましたが、水量が極めて少なく、ナマズの繁殖で魚の姿がありません。木津川開き橋右岸(山城町側)に砂州が広がり、安全に遊べる水辺ができています。

木津川の増水が無い時・・・木津川開き橋下流で行う

木津川が増水した時・・・木津町鹿川で行う。(7時に判断し変更の時のみ連絡をする。)

雨の時・・・中止(7時に判断し中止の時のみ連絡をする。)

## 6月2日(日)親子川の学校in開き橋 ご案内

スタッフ14組、スクール生21組の仲間で、今年最初の親子川の学校を行います。

砂の川と言われる木津川は、河床低下が進行し、魚の数も少なくなってきました。3年前から河川敷の樹木伐採が行われ、洪水の多発化で川筋が変わり、河川敷き・砂州も大きく変化しています。

開き橋では、川筋が精華町側に移動し、山城町側には広々とした中州とワンドが出現しました。47年まで開きの流れ橋があったのですが、その橋脚の一部も今年見えるようになりました。

安全に留意して魚とりを楽しむとともに、砂州やワンドなど木津川らしさを見つけて下さい。

開き橋



ナマズ



木橋の開橋、鋼橋工事がはじまっている(昭和46年10月)  
(写真で見るくらしと風景 精華町)

川底は砂地ですが、石のところはコケで滑りやすくなっています。靴の上から綿ソックス、軍足をはくと滑り止めになります。(サンダルはダメです。)

古い靴下があればはいてみるといいですね。

魚は飼育できる物のみ持ち帰りましょう。

エアープンプが無いと持ち帰る間に酸素不足で死んでしまいます。酸素のでる錠剤などを利用する方法もありますよ。

<内容>木津川は砂の川です。どんな生き物がいるか確かめよう。

1. 9:00 木津川流域センター集合
2. 9:30 魚とり
3. 10:30 水質調査(山田信人レンジャー)
3. 11:00 魚とり・川遊び
4. 11:40 魚・木津川の話
5. 12:00 解散

<持ち物> 帽子、ぬれてもよい服(長袖、長ズボン)・靴(運動靴など) 着替えの服・靴、タオル、お茶、筆記具、魚とりの道具(網、バケツ、エアープンプ スーパー袋など) バイター(ある人)

小さな容器は魚が死んでしまうので避けて下さい。バケツが無い人は2ℓ入りのペットボトルが便利です。

サンダル・ぞうりは禁止です。暑いときです。ビーチパラソルのある方は持参してください。

<問合せ先> 木津川管内河川レンジャー 福井波恵 080-5330-7278

主催：木津川管内河川レンジャー 福井波恵  
支援：国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所  
協力：やましろ里山の会



木津川流域センターは消防署の南側にある国土交通省防災倉庫敷地内にあります。水色のレンジャー旗を立てておきます。



163号線

駐車は中央体育館の裏側の駐車場を利用してください。

**皆様へ**

5月25日までに 返信をお願いします。

福井 FAX 0774-86-2185 E-メール namie1950@yahoo.co.jp

代表者名前 ( )

携帯番号 ( )

出席 欠席 (どちらかに○をつけて下さい)

参加者氏名	

岡田国神社